



碧 空

平成 24 年
5 月 25 日 (金)

第 3 号

部活動全体説明会 校長先生のお話より

本日は、部活動参観ということで、お忙しい中ご来校いただきありがとうございます。

1年生の保護者の皆さんは、部活動にお子さんが入るのが初めてという方もおられることでしょうか。子どもたちの活動は、学校の方針で顧問がついて指導する部活動と保護者会が中心になって指導者をお願いして活動を行う社会体育・社会音楽等があり、双方が連携し合って成り立っています。

顧問は専門性を持っている人ばかりではありません。自分の苦手な種目を担当したり、休みに用事があったりする先生もいます。そこで技能や戦術を指導してくれる外部指導者を保護者会をお願いしています。また、中体連や部活動運営連絡協議会等の申し合わせで練習量などが足りない練習試合をもう少し増やしたいなどの要望がある場合、社会体育や社会音楽と言った活動を行っています。

この活動は強制ではありません。事実、女子バレー部では、生徒の精神的肉体的負担を軽減するために社会体育を縮小した部もあります。また、男子バスケットや男子バレー、サッカーのように充実した活動を行っている部もあります。保護者・生徒・顧問の先生が話し合いを持って、この子どもたちに必要な体制が整えられることを願っています。

とはいっても、部活動や大会やコンクールでよい成績を上げること为目标に行われます。しかし、大切なことは、その過程での「人としての成長」です。試合などの結果だけを見て評価しがちですが、たとえ全国大会へ出場する部活動であっても「人としての成長」がなければいけないと考えます。本校の学校目標は「たくましい人になる」で、課題をもってねばり強く、自他を尊び共に取り組む部活動であってほしいと

願うのです。

子どもたちは、様々なトラブル等を経験しながら成長していくものです。励まし、見守ってあげてください。すぐに答えを出したくなりますが、待つ姿勢も大切です。

学校も家庭も目指すものは、子どもの健全育成です。顧問や担任とももちろん校長でも構いません。(抹茶が出ます) 連絡・相談を密にしていってください。そして、温かく見守って、子どもの成長を手助けしていきましょう。

私が部活動をしてよかったことは、自分に厳しく、自分のことだけでなく、周りに目が向くようになり、周りの人に気遣いができるようになったことです。

ここで、サッカー部の活動を終えた生徒の作文を紹介します。

「サッカー部に入った。その頃サッカー部にはたくさんの方がいた。十人十色というように一人一人が違っていった。まず先に自分を考える人や自分の考えを言えず人の考えについていく人。その他に、力のある人、力のない人、行動力のある人、楽しい人。これらの人たちが、サッカーが好きだからサッカー部に集まった。しかし、当然意見の食い違いがたくさん起きた。「あいつはあまり好きになれない」そんな気持ちで2年生になり、3年生がやめて僕らがサッカー部の顔になった。

でも、「あいつが嫌いだから」では、サッカーにならない。サッカー部では指示されたことにしたがわなければならない。自分で考え、自分で行動しなければいけない。もしそれが違っていると思ったら注意しなければいけない。そして、注意されたら素直に反省し、次からはそれをしてはいけない。そして他の人も同じ間違いをしてはいけない。よいところは自分の力にし、悪

いことは素直に直す，これができなければサッカーのチームは成り立たない。

これから入る社会はもっと広く多くの意見があると思うが，自分の気持ちを相手に伝え，相手のことも考えて行動するようになりたい。僕はレギュラーになれなかったが，サッカー部の中で集団のルールを教わった。何よりも大切な友人がとて多くなった。これからも友人は大切にしていきたいと思う。サッカーありがとう」

最後に、「部活動をすることで生活を充実させてほしい。起床時間・食事の時間・勉強時間・就寝時間など家庭でルールを決めて充実した生活を築き上げてほしいと思います。もちろん学校では、「部活動がんばる生徒は，授業に集中して勉強もがんばる」を徹底していきたいと思います。

この後の顧問との懇談では，ぜひ積極的に意見を出していただき，有意義な会になることを願っています。長くなりましたが，よろしくをお願いします。

「常盤中学校が変わってきている」という声を聞いたり，生徒の姿を見たりすることが増えてきました。その一部を紹介します。

【常盤中学校へ転任してきた先生の話】

県内のいろんな学校で無言清掃が行われていると思いますが，常盤中学校では本当に無言で清掃をやっていて，すごいと思いました。

【部活動運営委員会での外部コーチの話】

勤めの関係で郡内の中学校へ行くことがあるが，あいさつをする学校に比べ，常盤中は今一歩であった。

しかし，最近は常盤中の生徒たちもよくあいさつができるようになってきた。

【生徒指導の先生の話】

校舎の周りに落ちているゴミの量が激変した。生徒指導関係のノートに書かれる事案もほとんどない状態。

【養護の先生の話】

今年の検尿の提出率は，とてもよかった。全校で 60 人以上の生徒が未提出の年があったが，今年はその 30 人程度で，生徒の意識も高いし先生方の呼びかけもよかった。

< 学校生活の一コマ >



【常盤中駅伝大会】

第 4 回目となる常盤中駅伝大会。今年は，先生のチーム(堀込市座)やクラスのメンバーとしてエントリーし，かつて鍛えた健脚と衰えていない(はずの)体力を披露し，大会を盛り上げました。



【農業体験学習】

今年の 2 年生は，職業体験学習として，2.3 組は「農業体験」1.4 組は「林業体験」を行いました。農業体験では，リンゴの摘果・ブドウの房きり・キノコの仕分けなどの作業を行いました。



【金環日食】

金環日食が観測された 5 月 21 日(月)，7 時過ぎから生徒が集まり始め，7 時 30 分前後には 50 人ほどの生徒が，日食グラスを手に金環日食を観察しました。大きく欠けた太陽に歓声が上がりま

